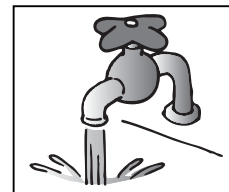


◎町民の皆さまに安全で・おいしい水を供給するために、昨年度から1年に1度
水質検査結果を報告しています

★ は省略不可項目・過去の検査結果が空欄のものは、今年度からの実施項目

★毎1～3は、毎日検査する項目

★※は原因藻類発生時期に月1回以上



建設整備課 上下水道係

シートAとしての 検査頻度	今年度の 検査回数	解 説
1回/月	12	病原菌に汚染されていることを疑わせるもの。
1回/月	12	病原菌に汚染されていることを疑わせるもの。
1回/3ヶ月	4	例として青酸カリなど、人体に有害な物質。
1回/3年	4	糞便性汚染の指標となる。
1回/年	1	斑状菌の形成比率が増大するが、虫菌の発生が低下する。
1回/3ヶ月	4	中毒症状が重くなると、血圧低下、呼吸停止などが現れる。
1回/3ヶ月	4	吐き気、消化不良、昏睡状態等の症状を起こす。
1回/3ヶ月	4	水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成される。
1回/3ヶ月	4	総トリハロメタンの構成物質。
1回/3ヶ月	4	水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成される。
1回/3ヶ月	4	総トリハロメタンの構成物質。
1回/3ヶ月	4	水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成される。
1回/3ヶ月	4	水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成される。
1回/3ヶ月	4	除草剤、防腐剤などに使用される。発がん性高い。
1回/3ヶ月	4	総トリハロメタンの構成物質。
1回/3ヶ月	4	総トリハロメタンの構成物質。
1回/3ヶ月	4	水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成される。
1回/3年	1	水中に高濃度に含まれると金属味がしたり、白濁する。
1回/3ヶ月	4	急速ろ過に使われる。水道水に多量に含まれると白色になる。
1回/3年	1	水中に高濃度に含まれると不快な臭いがし、赤褐色になる。
1回/3年	1	高濃度に含まれる水を長期に飲用すると、皮膚などが緑色になる。
1回/3年	1	塩素処理などからの発生が考えられる。
1回/3年	1	水道水に含まれると、黒色になる。
1回/月	12	塩味を感じる。
1回/3年	1	水中に多量に含まれると、硬い味がし、石鹼の泡立ちが悪くなる。
1回/年	1	水中に含まれるものが蒸発乾固してできたものの総量。
1回/3年	1	青色の錆化合物を形成するもの。
※		カビ臭の原因となるもの。
※		カビ臭の原因となるもの。
1回/3ヶ月	4	合成洗剤の主成分。水道水にある程度含まれると、泡が発生する。
1回/3年	1	防腐剤、消毒剤等の原料。不快な臭味を与える。
1回/月	12	有機物の量を正確に把握するため、有機物などから変更。
		水道水源にし尿、下水または工場排水が混入した場合に増加する。
1回/月	12	水の酸性、アルカリ性を測る指標。中性は7。
1回/月	12	不快味、金気味、渋味などを測る。
1回/月	12	カビ臭、カルキ臭などがある。
1回/月	12	赤水、黒水、青水などがある。
1回/月	12	水の汚濁や富栄養化の程度を知ることができる。
1回/日	毎日	目視により検査。
1回/日	毎日	目視により検査。
1回/日	毎日	匂い、味などにより検査。

平成18年度

上水道水質検査結果報告

番号	定期検査項目	基準値 (mg/l)	平成18年度	過去3年間の 最大値	基準値との比較	
					1/5以下	1/10以下
					1回/年	1回/3年
基1	一般細菌	100個/ml	1	5		
基2	大腸菌	不検出				
基9	シアン化合物イオン及び塩化シアン	0.01	<0.001			
基10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10	0.4	0.49		○
基11	フッ素及びその化合物	0.8	—	0.09	○	
基12	ホウ素及びその化合物	1.0	0.07			
基14	1,4-ジオキサン	0.05	<0.005			
基21	クロロ酢酸	0.02	0.006			
基22	クロロホルム	0.06	0.008	0.008		
基23	ジクロロ酢酸	0.04	<0.004			
基24	ジブロモクロロメタン	0.1	0.004	0.004		
基25	臭素酸	0.01	<0.001			
基26	総トリハロメタン	0.1	0.02	0.020		
基27	トリクロロ酢酸	0.2	<0.01			
基28	ブロモジクロロメタン	0.03	0.008	0.008		
基29	ブロモホルム	0.09	<0.001	0.001		
基30	ホルムアルデヒド	0.08	<0.008			
基31	亜鉛及びその化合物	1.0	—	0.015		○
基32	アルミニウム及びその化合物	0.2	<0.01			
基33	鉄及びその化合物	0.3	—	<0.03		○
基34	銅及びその化合物	1.0	—			○
基35	ナトリウム及びその化合物	200	—	14.0		○
基36	マンガン及びその化合物	0.05	—			○
基37	塩化物イオン	200	12.6	10.9		
基38	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300	—	10.83		○
基39	蒸発残留物	500	—	6.25	○	
基40	陰イオン界面活性剤	0.2	—			○
基41	ジェオスミン	0.00001	<0.00001			
基42	2-メチルイソボルネオール	0.00001	<0.00001			
基43	非イオン界面活性剤	0.02	<0.005			
基44	フェノール類	0.005	—			○
基45	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	5				
	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	10	0.8	0		
基46	pH値	5.8～8.6	7.7	7.7		
基47	味	異常でない	無			
基48	臭気	異常でない	無			
基49	色度	5度	1	0.65		
基50	濁度	2度	0	0		
毎1	色	異常でない	異常でない	異常でない		
毎2	濁り	異常でない	異常でない	異常でない		
毎3	消毒の残留効果	異常でない	異常でない	異常でない		